

在宅サービスの充実を!! 事業所を2箇所オープン



直江津地区

旧新井

在宅介護を総合的に支援している当社では、11月1日に「あらい介護センター」(在宅介護支援事業所)と「直江津介護センター」に訪問介護事業所を開業いたします。上越地区においてより充実した介護サービスをご提供してまいります。

●直江津 訪問介護事業所

〒942-0061
上越市春日新田2丁目
6番25号
TEL 025-539-0866
FAX 025-530-9030

居宅介護支援では、サービスを開始して八ヶ月が経ちましたが、おかげ

ました。居宅介護支援では、サービスを開始して八ヶ月が経ちましたが、おかげ

直江津地区に 訪問介護事業所 を開業

今春、上越市春日新田に「直江津介護センター」をオープンし、居宅介護支援のサービスを行って

妙高市に 介護センター を開業

●あらい 居宅介護 支援事業所

〒944-0013
妙高市高柳1丁目68番3
TEL 0255-70-6030
FAX 0255-70-6033

さくらメディカル(株)では、上越地区にて本社がある子安をはじめ、鴨島、今池、今春オープン

した春日新田と四つの事業所で在宅サービスを展開してきましたが、この度十一月一日より上越地区五つ目の事業所として、妙高市(旧新井市)高柳に「あらい介護センター」を開業いたしました。

場所は国道292号線と新井・柿崎線が交差する交通の要所で、新井市街、頸南地区、高田地区と何処へ行くにも便利な条件の揃った場所です。開設に合わせ介護保険

さまでご利用していただくお客様も徐々に増え、現在では介護支援専門員五名で百数十名のご利用者様のケアプランを作成しています。

今回開設の訪問介護は、今まで鴨島にある事業所で平成十二年よりサービスを行ってまいりました。当社の訪問介護の特徴としては、①特定事業所加算を受けている、②シルバ

の「居宅介護支援」のサービスを行います。地域の方々が要支援、要介護状態になられても、可能な限り住み慣れた自宅で、

シヨップ便利用品ご案内

えり元暖め、快適冬生活

今回は、寒さ対策の商品をご紹介します。

人が寒いと感じるのは、外気にふれた肌から熱が逃げ、体温が下がってしまうからです。からだの露出部分は極力減らしましょう。とくに注意したいのは首。上手に重ね着をしたつもりでも、首元があいていると、そこから熱がどんどん逃げてしまいます。

そこで、「フリース肩掛け」をご紹介します。寒い日、部屋着の上から、



●えりあったかさ

遠方でもあり訪問介護を依頼しにくい面もあったかと思えますが、今回、居宅介護支援の事業所と併設することもあり、当社の企業理念である「お



●フリース肩掛け

また、パジャマの上から着ても首周りや肩をすっぽり包むので、眠るときに使用しても寝返りの妨げになりません。

首だけ温める「えりあったかさ」は、片方の穴に通すだけ。マフラーがずれたり取れる心配がありません。

寒さから身をまもり、風邪をひかないように用心しましょう。
(ご希望の方は当社社員が承ります)

お客様本位の質の高いサービス提供をより多くの皆様にご利用いただけることとなりました。

理想の介護目指して

長岡医療と福祉の里

医療法人 崇徳会グループ

— 広範囲長岡市を三位一体（行政・医療・福祉）でとらえて、中心に『地域統合サービスセンター』をもうける —

ざいたく
介護
特報

二十一世紀、それは介護の世紀と位置づける論客もいます。介護人口はここ数年間に飛躍的に伸び、すでに三百五十万人を超え、今後も急激に増え続けることが予測されています。そこで、新潟県内で在宅サービスを先駆的に取り組んでおられる長岡市の医療法人 崇徳会「地域総合サービスセンター」の廣川事務センター長と在宅介護支援部門の渡辺所長に介護の理想と現状についてお話を伺うことが出来ました。



『地域総合サービスセンター』の建物と廣川事務センター長（右）

地域総合サービスセンターについて

《廣川センター長》
「地域総合サービスセンター」ができるまでは、在宅部門も病院の付属施設のようなかたちで、訪問看護ステーションは長

岡西病院、精神障害者の社会復帰施設は田宮病院と連携し幾つかの事業所がそれぞればらばらに活動してきました。ところが、在宅部門がこれからはますます重要になってくるであろうということから、在宅部門をまとめた一つのセクションをつくる必要があるのではないかと考え、「地域総合サービスセンター」を立ち上げたのです。精神障害者の社会復帰部門と高齢者の在宅支援部門である訪問看護や訪問介護と在宅介護支援センターをまとめ、少し意味合いが違いますが、施設内保育所も加え、地域総合サービスセンターで対応することになりました。今後、在宅部門に力を

介護かんたんメニュー

カゼ退治鍋

感染を防ぐためには、たんぱく質が不足しないようにする！
空腹を避け、体力をつけ、のどや鼻の粘膜を強くするためにビタミンを摂ると効果的です。

●作り方

- ①鍋にお湯をたっぷり煮立て、塩一つまみ、白菜と豚肉の間に生姜とにんにくの薄切りをはさんで香りをつけて鍋にする。
- ②薬味はもみじおろしにしょうゆや柚子(レモンでも可)。
- ③最後はご飯を入れておじやを楽しむ。身体が温まり、少々の風邪は吹き飛んでしまうわよ！



鍋は何をいれてもおいしくなっちゃいます

さくらメディカル(株) 訪問介護課 板倉寛子

入れていくためには、各地に点在していた事業所を一箇所にまとめ、できるだけ有機的に効率よい運営をする必要があると考えたのです。そこで、今年の七月にこの建物をつくり、主に高齢者の在宅部門と事務局の部門をまとめました。精神障害者の部門と保育所は別の場所にあります。何かあるときには、ここに集まって仕事をしています。保育所は、一般の子供さんではなく、職員の零歳

児から就学前を対象としています。これは人手不足もあり、働く女性の働きやすい環境づくりということでもかなり以前から運営しています。ここでは、医療法人だけではなく、「長岡医療と福祉の里」を形成する社会福祉法人や学校法人の職員など、グループ全体の子供さんたちの保育所となつて、その運営を医療法人の私たちが行っています。

グループ「長岡医療と福祉の里」について

《廣川センター長》
崇徳会のグループ全体としては、医療法人の

他に、社会福祉法人として長岡福祉協会と長岡老人福祉協会の二つがあ

病院と福祉の一体化

福祉を実行する場合、医療のバックアップ体制の状況が非常に重要であります。実際、長岡市内では、福祉施設の後方で病院が支援しているところが多くなっています。

私たちは、長岡西病院ができてから十五年になります。私たちが、周辺で生活しておられる障害者の医療をできるだけ円滑に行うために自分たちで病院をつくらうというのであります。私たちのグループの施設を利用しておられる障害者や高齢者の方々が病気になったときにはすぐに受け入れるようにしてあります。例えば、総合病院などに行きますと、いろいろと手間がかかることなどから、あまりいい顔をされない状態もあると思います。ですから、障害者も安心して受け入れることができる病院づくりというのが一つの狙いでした。

院ですが、精神障害者の治療や手術の場合には看護師の付き添いなどいろいろ問題が生じます。これらの問題を解消することが長岡西病院をつくったときの大きな目標でした。まだまだ十分ではない点もありますが、当初の目標に向かって現在も邁進中です。



①「長岡医療と福祉の里」の入口
②職員のための保育園

今後の国の動きについて

「入院が必要な方は入院する、在宅でケアができる方は在宅でケアをする」というかたちになると思います。

今はどちらかという病院とか施設の都合で、入院したり入所したりしています。本来は本人が一番いいと思う道を選ぶことが理想だと思います。現在のところ、在宅のケ

アの仕組みが整備されていませんで難しい状況になっていきますが、国が「在宅重視」という方針を掲げている以上、我々も在宅のケアをサポートする仕組みというものを充実させていかなければならないと思います。「地域総合サービスセンター」が大きな力となって



できるだけ様々な面から在宅の方をサポートできればと思います。それが利用者様にとって良い選択をするための大きな支えになると考えています。

利用者様のうれしい声

《渡辺所長》
利用者様が病院に入院されていた時の顔と、家

に帰られた時の顔が別人のように変わります。たった一日でも変わります。その顔を見てみると、どれだけ家に帰ることを望み、喜ばれているのかがひと目で分かります。顔を拝見する私たちがもがんばり甲斐があります。ご家族から最初は不安の声が聞かれますが、在宅に戻りしばらくすると在宅サービスの人たちに支えられて安定してきます。するとご家族は、利用者様自身が喜んでいて、ということを感じる余裕をもたれ、また、ご家族で話せるようになるにつれてきます。

しかし、すべてが良い形になるわけではありません。どうしても在宅で過ごされることが難しく、施設に入所される方もおられます。そんな状況の中であつても、私たちはやはり利用者様自身の気持ちを尊重したいという思いや、ご家族と一緒に頑張りたいという思いでお手伝いをしています。そして、激励の中にあつても、利用者様からいただく「ありがとう」とか「あなたたちのおかげだ」という言葉は、私たちケアマネージャーにとって何よりの心の支えや励みになります。

総合的なサービス提供

《廣川センター長》
やはりいろいろなサービスメニューが提供できるといことが望ましい

やはり、療養中、寝ながら同じ天井を見ていても、病院の白い天井を見ているのと、歴史や思い出のある我が家の天井を見ているのでは違うと思います。それはやはり、心が身体に反応して症状が急によくなくなったり、食べられなかったものが食べられたりという効果になって現れます。在宅で

厳しい時代に なった...

《廣川センター長》
昔は診療報酬が毎年のように高くなり、経済的なことをあまり気にしなくても経営が成り立っていました。しかし今は、真剣に何をやったらどのように効率がよくなるかということを考えなければ、経営ができない時代です。

加えて、今は人材がとても不足する時代になりました。人材不足というのは世の中の景気と連動する点もあります。景気が悪くなると医療・福祉分野は集まりやすくなり、景気がよくなると集まりにくくなるという面があります。これは循環しますが、最近では病院の制度改革の影響を受けて、大病院が看護師を大量に集めているために看護師不足となっている。新潟県に東京の大病院が募集



賃金が低い

《渡辺所長》

高齢社会を迎え、ケアの量が増えていて、看護や介護の仕事も激務になってきています。患者様のためにいろいろして差し上げようと思えば思うほど、細かいところまで行うことになりま。そうして、身体に鞭打って働いても低賃金だったりすると、若い世代が離職してしまいます。また、家庭の事情で辞めてしまいます。せつかく資格を

もっていてもその資格を生かさない人が増えてきていて少し寂しい気持ちがあります。

人間は順番に段々と歳をとります。今若くてもいつかは自分もその立場になるといことを考えると、もっている資格を生かして欲しいと思います。そのためには、福祉での看護や介護の仕事にはこんな素晴らしいこともあるというPRが必要だと思っています。

《廣川センター長》

今、介護の分野について

て、仕事はとてきついの低賃金であるということがマスコミなどで報道されています。そのことよって逆に悪いイメージを植えつけてしまいい、福祉分野を希望する人材を少なくしているようなマイナス面もあります。反面、報道のおかげで、厚生労働省でも、介護報酬を見直さなければならぬというプラスの面もあります。

も介護報酬の見直しを行ってようです。しかし、国全体の財政事情が厳しい中では、厚生労働省がいくら考えても難しい面もあると思います。一般の市民は、マスコミが正しいと思ってしまう面もありますから、マスコミの影響はとて大きいです。

仕事で 人生勉強

《渡辺所長》

私たちは仕事で在宅に訪問していますが、逆

に、人生勉強をさせていたくることが多くあります。病気で床にふされていても心豊かな素敵な方がたくさんおられます。

病気や事故等で寝たきりになられた方や難病で何十年も寝たきりになっているような方たちが私たちに叱咤激励して下さると、気持ちに響くものが多くあります。人生経験の少ない私たちは教えられることが多く、すごく勉強になりますし、「ありがたいな」と感謝しています。お金をいただきますが、逆に訪問してありますが、逆

に講義を受けているような、そんな人と人との出会いや触れ合いがあります。

とにかく「人財」

《廣川センター長》

新しいことをはじめするには、まず「人財」が必要です。お金は何とかなっても「人財」がいなければ何もできません。いい「人財」がいれば何でもできますし、いい「人財」がいれば当然、サービスの質もよくなります。医

療・介護の分野は、機械のできることに限られ、ほとんどのことを人間がマンツーマンで行っていますので、とにかく「人財」が大切になります。まさに、少子高齢社会では人材でなく「人財」であると言えます。こうした「人財」が常に集い、良質なサービスを効率的かつ継続的に提供し、地域の利用者様の満足を得ながら、持続発展できるセンター運営を、今後も図っていきたくと考えています。

紹介

その1

さくらメディカル営業所

さくらメディカルでは、現在、新潟県内の5ヶ所(新発田市・新潟市・長岡市・南魚沼市・上越市)と長野市の計6ヶ所に営業所があります。今号より、北の方から南に向かって順番に営業所のお届けします。第一回目となる今回は、一番北寄りの「新発田営業所」をご紹介します。

新発田営業所



左から神蔵所長、明田川、岩野、薄田、坂上

こんにちは！ さくらメディカル新発田営業所です。ここ新発田市でも今夏は記録的な猛暑が続きましたが、9月末頃から

新発田市は、大日岳(2128m)を遠くに眺める人口10万3千人の「歴史と文化が息づく街」です。市内を散歩すると、

〒957-0072
新潟県新発田市日渡 108-1
TEL 0254-32-6070
FAX 0254-32-6071

今に残す建物にいくつもお会いすることができます。代表的なものは、新発田市のシンボルであり、別名「あやめ城」とも呼ばれている「新発田城」(国重要文化財)

一気に秋らしくなりました。稲刈りの終わった平野を眺めていると、米どころ新潟の秋をたっぷり堪能することができます。

です。また、新発田藩当時の足軽たちの暮らしが感じられる「足軽長屋」も歴史ファンにはお薦めのスポットです。さ

らに、城下町の茶道と和菓子を楽しむことのできる「清水園」や「五十公野御茶屋」があります。また、新発田市が生んだ天才画家・「落谷虹児の記念館」は、純粋無垢な詩魂につつまれ心をいやされる異次元の世界と評判です。そして、歴史と文化、和菓子と芸術を楽しむんだ後は、やっぱり美人になれる温泉。で有名な「月岡温泉」でしょう！ 不老長寿や美肌効果のあるといわれるお湯につかっのんびりしたら、最後の銘酒「菊水」が至福のひとときへと誘ってくれます。さて、私たちの新発田



新発田市のシンボル 新発田城

で約5分、また、新々バypass「新発田IC」からはあつという間に到着します。新発田営業所は平成13年6月に新潟県内で5番

目の営業所として開設されました。担当している地域は、新発田市から北へ向かって朝日村までの下越地域の3市1町3村となっています。現在のスタッフは営業担当の男性が3名、福祉用具の点検などを行うサポート担当と事務担当の女性2名の計5名となっています。6月に営業担当が1名増えてとても賑やかな雰囲気の中で仕事をしていきます。5人家族のような家庭的な営業所ですので、連携がとりやすいのが大きな特色となっております。「チームワークを大切に！」を合言葉に活動をしていきます。

私たちは、下越地域の皆さんに親しまれるように、きめ細やかなサービスと迅速な対応を心がけています。住み慣れたご自宅で暮らしておられる皆さまの生活がもっと「安心・安全・快適」になるように、私たちスタッフが一同が最適な提案をさせていただきます。福祉用具と住宅改修に関することなら私たちに任せください！ これからもどうぞよろしくお願いたします。

浅野さんは俳句を心の支えとして九十一年を生き抜いてこられました。七月、その俳句をまとめられて「こんな本のごで取材なんておこがましい。生まれて初めてで最後だね。あの世に行ったらお父さんに言わなくちゃあ」と。我々はそれを受けてインタビューでお話を聞きました。

生きる

生まれは、現在上越市で、昔は新道村の稲田。私の生まれた家業は染物工場。昔だったから、東京の知人が世話してくれて陸軍少将のお宅へ行儀見習いに入りました。

転勤の多い軍人と金沢や福岡へ一緒にいって、田舎娘だから言われたとおり逆らわないで散々重宝に使ってもらいました。だからいわゆるそういう上流階級の生活も知らないうちに身につきました。今思えば変わった体験だったと思っています。

戦中の経験として、大きな工場の青年学校で免状持っていた私は和裁を教えていました。その和裁が後に役立つとは思っても見ませんでした。が、二十六歳で見合い結婚、中国の炭鉱で有名な撫順へ赴任する夫と一緒に行ききました。石炭が重要な頃でしたので、夫は帰国してもその経験で配炭公団に入れたのです。日本に帰ってくるのがまた一苦労。アメリカの潜水艦に追いかけて

門司へ着く予定だったのが博多へ上陸。

博多から戻る日は関門海峡のトンネルが完成した日、後で聞いたら、私が最初に開通した関門海峡のトンネルを通ったのだそうです。

帰る道中がまた大変。次女のオムツ換えるのだった人がいっばい子どもを横に寝かせることできない。周りの人が手を貸して手のハンモックを作り、そこに子どもをのせてオムツを換えました。

私、お乳が出なかったからミルク。赤ちゃんは冷たいお乳は飲まない。駅に着いたときに、ポットにお湯持ってきてあげると親切な人がいました。ポットにお湯持って、走っているのを見ていたら、汽車が出ちゃいました。昔はみんな心が暖かい。その人が次

卒寿



処女句集

『吾亦紅』を出版

上越市仲町一 浅野 コヨさん

の汽車に乗って来るまで、私たちの汽車は出発を遅らせて待つてくれました。その時に、子どもを連れて帰ってくるというので私の父が心配して、お米まで持って下関へ来てくれ、普通は見られない乗船名簿を調べて確かめ

たそうです。でも、せっかく父親が迎えに来てくれたのに、すれちがってしまいました。主人は引き上げの苦労や向こうにいた苦労が祟ったのでしよう、オリンピックの年に亡くなりました。五十七歳、クリスマススイブでした。四十六歳の私はすべて主人任せでした。だから、お葬式の時に、お手伝いの方から

素直さが、キラリ実感

——句集『吾亦紅』を手にして——

大嶋 道子

古い俳句仲間で、浅野さんとは縁戚関係にもある東京パン四月堂の大嶋道子さんから、句集『吾亦紅』の出版を祝って感想を頂きました。

○青々と香りの茹で菜かな

主婦の実感、俳句を始めた頃の初々しい感動が伝わって来る。

○疎みつつも初雪積むを美しと

初雪の積った朝は、本当にきれいと声をあげて

しまう位美しい。きのうよりも一段と厳しい寒さになる。

○四温とは空の色さえや

わらかく

きびしい冬を耐え、あたたかになる嬉しさ。パステルカラーの空が美し

い。いよいよ春。○降り暗む雪の高田となりけり

そのとおりです。空も定かでなく、うす暗い街並み、高田らしい風景、でもちよっぴりほっとしたような想いもある。

○旅と言ふ弾む心やサングラス

強い日差しは目によくないと知っていても気恥ずかしいのがサングラス、旅先なら堂々とかけて伸び伸びと行動できる。楽しい旅。

俳句の道を探るなどと到底思いませんが、句集は次女が出てくれました。同居して会った時に喧嘩が絶えない間柄でしたが、言い合ってもすぐに私を心配してくれる娘

でもありました。私の大好きな山野草の名前を取って、句集「吾亦紅」を自費で出版。

私、自分のものでもこれだけまとめる根気などありません。数ある本の中から、入選の印してあ



かかわった俳誌と句集『吾亦紅』

娘たちも学校に行つて、一人で寂しいし、だからお酒でも飲んでちよっと元気だそうと思つて。今まで

俳句

張合いのある人生でした。

俳句を本格的に始めたのは、腰が痛くて入院していた時です。その入院先の工藤病院の事務長、春山他石さんが指導していた「春雪会」という結社に入りました。はじめは誰の目にも留